広報 いまかね



'71年
2月号
No. 152

家庭を明るく美しく

『むずかしいワ』とつぶやきながら手をこまめに動かしているがけっこう楽しそう。

主婦の余暇を利用して家庭を明るく美しくしようーと、公民館では、1月からフラワーデザイン講座を開いています。

30人の受講生は、まだ1輪ざしのリボンフラワーの段階ですが『造花の生花』目ざして一生けんめいです。

休耕者に職業訓練を

十会場で活発な意見、要望

町政懇談会

町長のナマの声を広く町政に反映しようと、一月十一日住吉地区を皮切りに町内十地区で町政懇談会が開かれました。この町政懇談会は、市街地から離れていて、ふだん町の理事者と話し合いをする機会の少ない部落の人たちを対象に毎年行なわれているものです。

ここには、各地区の要望により日程を定めて開かれましたが、どこの会場も熱心な人たちでいっぱい。真剣な雰囲気で活発な意見や要望が出されました



住吉小学校での懇談会

各地区の懇談会には、町長をはじめ、助役、各課長が出席。まず町長が町政全般にわたる現況報告、今後の町政の進め方などを説明しました。

このあと地区の代表が司会にあたり、地区の要望、意見のほか、ふだん町に対して感じていることなどが出され、それに対して町関係者がそれぞれの対策、将来の見通しについて直接答えました。

大規模養鶏に補助の道は

◇大規模養鶏をやりたいが補助の道はないか（花石）

小規模校については、昭和四十五年度をめどに統合を計画しています。問題は足の確保なので、バス会社と折衝中です。

◇金原川上流の防災ダムの設置計画があるか（鈴金）

道の治山治水計画に入っているので、町も早期実現に努力したい。

◇南岸道路に対するバス運行ができないか（鈴金）

学校統合によるスクールバスを計画中なので、それと合わせて考えていきたい。

◇砂利道補修のためのグレーダー購入計画はあるか（神丘）

夏期は砂利道の補修用、冬期は除雪用にするため、四十六年度に購入の予定です。

◇休耕補償金の課税はどうなるか（神丘）

現在、国会でも論議中でまだ結論がでていないが、確定申告の時までには決まる見通しです。

◇国保病院前から田代までの道々に片側歩道を設置してほしい（八束）

交通安全上たいせつな問題です。四十六年度で今年橋まで完成しますが、橋の歩道については早期施設するよう国に要望しています。

◇美利河ダム建設の今後の見通しは（美利河）

第一次、第二次調査では結論がでなく、来年度も調査が進められる見通しです。地区のみなさんと話し合いながら慎重に作業を進めていきたい。

◇　◇　◇

◇大規模養鶏をやりたいが補助の道はないか（花石）

予羽育の施設を作る場合は融資しかないが、構造改善事業で万単位の施設をする場合、五割程度の補助があります。

◇従来の百日ゼキとジフテリヤの二種混合の予防接種に破傷風も加えてほしい（日進）

法定伝染病ではないが、みなさんの要望によって一月から実施しています。

◇中学校統合問題はどうなったか（農田外）

このほかにも〝冬期間の除雪を促進してほしい〟『林道網の整備を〟〝共同利用の農道に砂利敷を実施してほしい〟『学校施設の充実を』などの要望、意見が出されました。

町では、これらを尊重して、検討の上順次計画により込み、明るく住みよい町づくりのため最善の努力をする方針です。

15町内会に再編成

住みよい町に一歩前進

連合町内会



合併した八幡、柳町の商店街

今金連合町内会の総会が一月十一日開かれ、懸案の町内区画再編成問題は、とりあえず十九町内を十五町内に編成することで了解されました。

今金市街地は、戦後都市計画の推進により町並みは地方では珍しいほど整然となりましたが、町内区画は戦前のまま（道路のまわりに自然発生的にできた）で、住宅が密集してくるとともに境界が明確でなくなりました。

また、部落の人口が減っている反面、市街地では商工業の発展や住宅団地の増加などで人口がふえ各町のり数もアンバランスが目立ち、町内会を単位とする町民運動会やお祭りなどの行事にも影響がでてきました。

このため、これらの不便を解消し住みよい町づくりを進めようと町と連合町内会では再編成委員会を設けて四年かかりで取り組んできました。

この結果、昨年六月に委員会で作成した試案をもとに住民の意見をとりとり入れ年内にまとめることにしていたものです。

しかし、十九町内を十五町内にまとめる試案は、長い間の愛着や人の感情などから一部に反対する動きもあって、いっせいに実施するのは困難になりました。

これにより、小さい町内を合併して均衡をとることで、とりあえずできるところからまとめ、十五町に落ちついたものです。

再編成による新しい町は、東町（東町と東栄町が合併）一日の出町（一日の出町と新栄町一八幡町、開運町の一部、高美町、開運町の一部一の四町で、一月からスタートしています。

なお、再編成に協力した日東、東栄、一日の出、新栄、高美、柳、開運、八幡の各町内会に町長から感謝状が贈られました。

再編成による新しい町内会連営に期待がかけられています。

みなさんの協力に感謝

斉藤亮連合町内会長の話　四年にわたる再編成が実現できて関係町内のみなさんの協力に感謝します。

一日は試案に基づきいっせいに実施したかったが、いろいろな部分一五町にだけまとまった。

新しい町内会に住みよい町づくりの機運を小さくしてもらい、実施できなかったところも早い機会に実現するよう働きかけたい。

議員報酬を改定

第一回臨時町議会

これは、特別職報酬審議会の答申により議員報酬が一月から次のように改められたものです。

議長　三万二千円（二万七千円）
副議長　二万七千円（二万二千円）
議員　二万五千円（二万円）

引き上げの理由は、四十四年七月から据え置かれていたので、道内町村議会の適正基準率からみて低くなったためです。

これに伴い一般会計は、三十万六千円追加され、総額五億八千七百十六万八千円になりました。

第一回臨時町議会は、一月二十日開かれ、条例改正一件と一般会計補正予算を原案どおり可決しました。

納税は便利な「口座振替」で

町税の納付については、町民のみなさんのご協力により納税成績も向上し、感謝しています。

町では、さらに納めやすくするため、四十六年度から「口座振替」による納税制度を採用します。

この制度を利用しますと、わざわざ納税のために役場の窓口まで出かけなくても、金融機関があなたにかわって納期内に指定した預金口座から自動的に振替えて納税してくれます。

取り扱いをしてくれる金融機関は、道銀、農協、渡島信金であなた名義の預金口座（農協の場合は組合員加入）を設定されるだけでよいのです。

この「口座振替」の制度は、すでに国税と道税では採用しており、実績をあげています。

なお、納期前納付報償金、納税貯蓄組合奨励金については、従前どおりです。

詳しいことは、後日納税組合長、部落町内会長を通じて説明します。

納期を忘れて延滞金がついたりしないよう、また、むだな手間を省くため、便利なこの制度を活用しましょう。

うれしな新校舎

今金小1期工事が完成　暖か室で楽しく勉強



『ハーイ』元気な声が新校舎にはずむ

町では、明るく健康的な環境のなかで楽しく勉強してもらおう―と昭和四十四年十月から八カ年計画で今金小学校の改築を進めています。

この第一期工事は、完成予想図の左側校舎で、昨年十二月末に完成、二学期から二年生以上全員が新校舎に移りました。

出来上がった校舎は、鉄筋コンクリート二階建てで、外装はクリーム色のモダンな建物です。

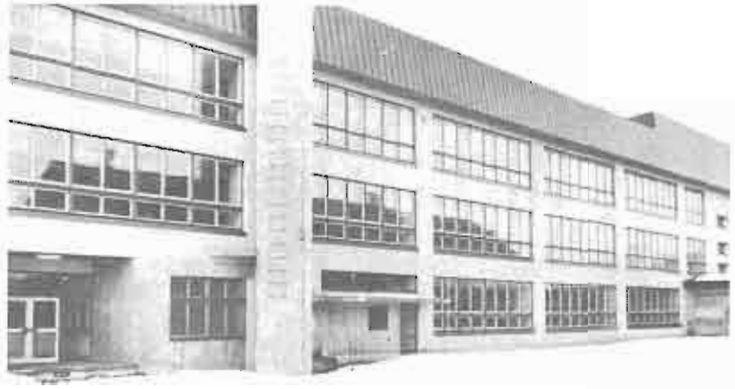
普通十三、理科、図工各一の教室のほか、図書室、給食用の配ぜん室、宿直室などがあり、各教室の床や戸も、赤、黄、緑とあざやかな配色。暖かいスチーム暖房、水洗便所などに子どもたちへの配慮がされています。

広いゆるやかな階段には、防火シャッターもある



各階の前の場所に水洗便所と洗手洗い場





赤い屋根に壁はクリーム色のモダンな全景



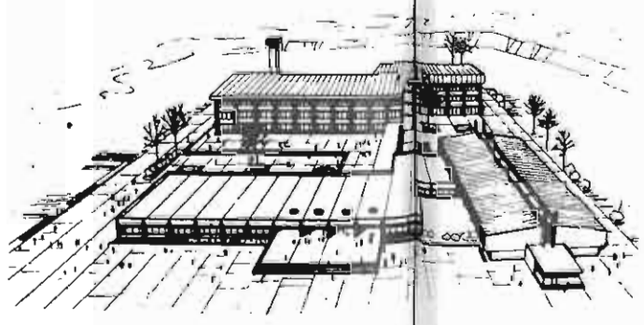
水も教室の中に、楽しい掃除



給食はリフトで二、三階に運ばれる。明るく暖かい教室でみんなと昼食



完成予想図



早めに入学準備を　新入学児童をおもちのかたに

四月の入学式も間近かになりました。ことし入学するお子さんのいるご家庭では、何かと準備に忙しいことと思います。

教育委員会では、対象家庭に入学通知書を送りましたが、まだ届いていない人は至急申し出てください。入学児童について知っておかなければならないことがらを次にお知らせします。

▽就学の猶予と免除

児童は、満六歳になると小学校へ入学し、九年間学校教育を受ける義務があります。しかし病弱で発育不完全な児童や、そのほかにやむを得ない理由のある児童は就学義務の猶予または免除をされますので、該当する児童のいる方は教育委員会に申し出て相談してください。

▽健康診断と知能検査

学校保健法によって、就学児童の健康診断と知能検査を行ないます。その結果により、入学までに必要な治療の勧告や健康上の助言を行ないます。

知能検査は、精神薄弱児の発見のために行なうもので、そのうたがいのある児童については

きらに精密検査をし、必要な指導をすることを目的に実施します。

▽児童の教科書

児童の教科書は、国や町が負担し、無償で配付します。

生活や交通安全のルールを習慣づけよう

保育所や幼稚園へ行っているお子さんでも、これまでは遊びが中心でしたが、小学校にはいりますと、勉強をするということが生活のなかのたいせつな要素となります。

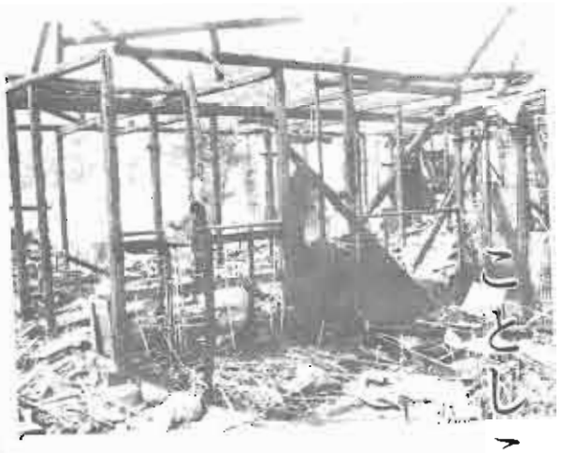
こうした生活の転換は、学校の先生が責任をもって徐々に指導をしてくれます。各家庭では学校が将来の生活に役だつたいせつなところ、お友だちといっしょに勉強する楽しいところ、というイメージをいだかせ、入学への希望をもりたてください。

また生活には節度をつけるため、睡眠、食事、排せつを中心に、身辺の整理や清潔さの保持など、生活の習慣をきちんとさせてください。

通学するうえで交通安全もたいせつです。買いものの時など親もいっしょになって正しいルールを習慣づけましょう。

ことしこそ無火災で

検討しよう防火対策



私たちかせっかく苦労して築いた家も財産も、一瞬のうちに灰に、そして煙にしてしまう――これが火災なのです。

この恐ろしい火災も、私たちの心がけひとつで防ぐことができるのです。

昨年の損害額 四百十九万九千円

昨年町内で発生した火災は四件で、損害額は四百十九万九千円にのぼっています。

この出火原因は、いずれもちょっとした不注意によるものです。

最近は、石油やガスが日常生活に使用されるようになり、常に火災におびやかされながら生活しているといっても過言ではありません。

また、町内でも昭和四十二年に尊い人命を失いましたが、全道的に最近特に火災による死傷者がふえています。

これは、非常に機能的な構造になった建物、燃えやすい大量な石油ガスなどの諸材などの理由が考えられますが、防止策として非常にいや避難口の準備を忘れてはなりません。

一、二月は、採暖最盛期で特に火災が多く発生します。

わが家、わが町の防火対策をもう一度検討して火災のない平和な町にしましょう。

きめられた方法で正しく

〈石油ストーブ〉

石油ストーブは、毎年新製品が出回っていますが、それぞれの機種にあった使い方が決められています。説明書をよく読んで正しく使ってください。

吸いがらの始末を完全に

〈タバコの火〉

タバコの火は、ほんの小さな火だねですが、小さいからといってあなどることは危険です。吸いがらは、完全に消す習慣をつけたいものです。寝タバコも燃えやすいもの近くでの喫煙も事故のもとです。タバコのみのエチケットを守りましょう。

元せんを閉める習慣を

〈プロパンガス〉

プロパンガスは空気より重く、漏れると室内の低いところにたまります。このため、ほとんどの火災は、火を扱ううひとつの不注意から起こっています。

寝る前にもう一度点検を

〈電気器具、コタツ〉

電気器具、コタツなどの火災は、火を扱う人の不注意から起こっています。

恐ろしい煙やガス

〈避難口経路〉

留守にするとき、おやすみ前には火の元をたしかめ、消し忘れ切り忘れのないようもう一度確認しましょう。

最初の一分、一秒が避難するうえで貴重な時間になります。家族ぐるみ、職場ぐるみで、避難の方法や経路などをよく話し合っておきましょう。

集落の火災では、煙や有毒ガスによって多くの死傷者をだしています。

永年勤続者に表彰状

消防団で出ぞめ式



今金分団の市内行進

ことしこそ火災ゼロにーを合い言葉に、町消防団恒例の出ぞめ式は、五日花名、六日美利河、七日種川、八日今金の各分団ごとに行なわれました。

今金分団では、消防車を先頭に団服に身をかためた団員が勇ましいきびきびした態度で町内を練り歩き、また、美利河分団では、婦人防火クラブ員が全員参加するなど、町ぐるみで火災を追放しようとするに十分なものがありました。

なお、永年勤続により北海道知事から表彰されていた次の各氏に出ぞめ式の席上、表彰状が伝達され、退団者には団長から感謝状が贈られました。

▽二十年以上

吉田辰雄、宮谷義一、吉畑正蔵、柳良治（以上今金）

▽十年以上

千葉務、長崎貞（以上種川）

▽退団者感謝状

山田辰二郎、大和谷正雄（以上今金一）柳町正次郎、畑藤保（以上種川二）矢内昭夫（花名）

農業のにない手に

巣立つ農業学園生

新しい農業のにない手にと昨年五月から約九カ月間、本町の主産業である水稲、酪農、林業を中心に学んだ今金町農業学園の修了式が、二月十日青少年会館で行なわれました。

高冷地の草地造成や肉牛飼育センターなど岩手県の先進地視察、面接集合教育を通したプロジェクト活動など、夏期間は自宅で働きながら高度な技術と知識を習得。

また、一月十日から約一カ月間は、青少年会館での合宿研修で、農業経営や一般知識、機械や料理講習などを学んで総仕上げをしました。

農業を近代化し、豊かな町を建設する貴重な農業後継者として大きな期待がかけられています。



合宿研修での料理講習

人命救助で表彰

笹森栄太郎さん夫婦

五月の土曜日に雪で埋まり凍死寸前だった老人を自宅にかつぎこんで、命を救った夫婦が、北桧山警察署長から人命救助で表彰されました。

この夫婦は、緑町の笹森栄太郎さんと友子さんで、一月二十六日午前二時四十分ごろ、外でうめき声がするので表に出たところ、雪の中で倒れている老人を見つけ、二人がかりで助けて家の中で介抱するとともに、深夜の雪道を一・五キロも離れた今金警察官派出所に徒歩で連絡したものです。

応急手当てのあと国保病院に収容し、一命をとりとめました。

お知らせ



■所得税の申告はお早めに

ことしも3税（所得税・事業税住民税）の申告時期になりました。

これらの税については、前年1年分の所得（収入から経費を差し引いたもの）を毎年3月15日までに申告することになっています。

当町は次の日程で行ないます。

この日程外では、直接税務署に申告しなければならず、また、無申告のときは各種控除などが認められなくなります。

忘れずに期限までに申告するようにしましょう。

▷青色申告（決算指導）2月23日

▷白色申告（3税納税相談）

3月5日、6日

▷農業所得申告相談

2月15日～3月11日（日曜除く）

場所は、役場大会議室です。

■さらに有利になった郵便貯金

郵便局の定額貯金の利子が2月1日から引き上げられました。

これで長期のものがさらによくなり、半年復利の「定額貯金」はますますお得になります。

また、利子引き上げ以前にお預けいただいた定期預金も2月1日から自動的に新しい利率が適用されますので、証書を書きかえる必要はありません。

郵便貯金は、ながくお預けになるほどみなさんの財産づくりにお手伝いします。（町内各郵便局）

■開通するまでは使用しないで

農村集団自動電話の増築工事は現在急ピッチで進められており、3月下旬に開通の見通しです。

開通するまでは、いたずらをすると故障しますので、絶対に使用しないでください。

（今金電報電話局）

町民の声



子どもの遊園地を

子どもたちを交通事故から守るため、各町内会単位ぐらいに子ども遊園地が必要だと思います。広場だけでも早急に整備してください。（一町民）

こたえ

今金市街地は、都市計画の推進により繁栄とした市街地形成が進み、農村部市として急速な変ぼうをしています。

しかし、これに伴う道路の拡幅や住宅の密集化により、あき地が少なくなり、町民の「いこい」の場としての公園、緑地、子どもの遊び場が不自由になってきたのも事実です。

また、最近自動車交通量の激増により、子どもをもつお母さんがたにとって、安心して手ばなせる場所がほしいことは切実な願いだと思います。

現在、市街地には母と子の家、青芳園、末広町、南栄町、曙町などに子どもの遊び場がありますが施設、広さとも十分とはいえません。

このため、町ではこれらを整備充実するとともに、都市計画事業と並行して新しい遊園地づくりを進めようと、昭和五十年を目標に約四千万円で計画しています。

また、今金高校の跡地、今金橋付近一帯の利用についても検討中です。

みんなの選挙

〔4〕

真剣に考えよう 選挙と金

選挙になると『五当二落』とか『選挙には"かんばん""おばん""かばん"のいずれかがものをいう』ということばをよく聞きます。現在の選挙法ではもちろん酒を飲ませたり、金銭や物を配って選挙民を買収して投票を得るという方法は禁じられています。それにもかかわらず、このような違反が多数出るというのは、いったいどこに狂いがあるのでしょうか。

このような買収事件がはびこるのは、第一には候補者とか運動員とかの側に問題があるのはいうまでもありません。本来、公正であるべき選挙を汚すものとして当然責められるべきものです。しかし、それと同時に、金をばらまいても効果のないようにすることも必要ではないでしょうか。

選挙に金がばらまかれるということは、単にその選挙を汚すだけではすみません。多額の金が使われるとすれば、それはどこかで回収が企てられるにちがいないのです。これを思うと、私たちはもう一度"選挙と金"という問題について真剣に考えてみることがたいせつです。

政治がよくなるのも悪くなるのも、一に選挙のよしあしにかかっているといえます。

▽一月末の選挙人名簿登録者数
六千六百十四人

児童、生徒の作品を募集

四月二十五日に行なわれる町長、町議会議員選挙を明るく正しい選挙にするため、町内の小中学校児童、生徒を対象に啓発のポスター、作文（八百字程度）標語を募集しています。

二月十日までに各学校を通じて選挙管理委員会に届けてください。優秀作品は、広報四月号に登載するとともに、記念品を差し上げます。

多数応募しましょう。

すでに発生3負傷14 ふえる交通事故

昨年一年間の本道の交通事故は発生三万四十二件、死者八百八十二人、負傷者四万三千六百四十三人をかぞえ、本道史上最悪という悲しむべき数を記録しました。

とくに、死者については、愛知県を抜いて全国一という汚名を受けました。

さらに？ことしに入っても依然として交通事故死者は激増の傾向にあり、憂慮すべき最悪の事態となっています。

本町においても、昨年ゼロだった一月中の事故が、ことしはすでに三件発生し、十四人の負傷者を出しています。

町民ひとりひとりが、自分の命は自分で守るという自覚をもって次のことを守り悲惨な交通事故を絶滅しましょう。

▽スリップ事故防止

運転するときは制動灯、ブレーキの点検整備を確実にし、速度に応じた車間距離を。また、無理な追い越しはやめ、早めの合図、早めのブレーキ、とくにポンピング制動をするようにしましょう。

▽道路は広く

道路が狭いというそう交通が混雑し事故がふえます。

自分の前の道路は自分で除雪しましょう。また、道路に雪を捨てることは交通の妨げになるのでやめましょう。

道広報コングールで 組写真が入賞

第十七回北海道広報コングールで、本町からお出品した組写真『だすきがけもりりしく、婦人防火クラブで研修会』が入選しました。

これは、昨年七月に消防団連合演習に参加した消火器の取り扱い訓練を行なった婦人防火クラブを扱った五枚の組写真です。

住民の動態

前月に比べて

人口	11,425	(＋7)
男	5,555	(＋2)
女	5,870	(＋5)
世帯	2,856	(－1)

（12月31日現在の人口台帳・現本基住民基本）

▽たんじょうおめでとう

本島 瑞穂（正夫・二女）緑町
高谷 香（和之・長女）東町
菊地 美樹（春文・長女）大和町
河端 雪恵（芳孝・長女）八束
桜田 浩子（芳夫・二女）旭町
岡 知美（賢二・長女）寒昇
小池 真（勝利・長男）南町
細川 友紀（清・長女）東雲町
佐藤 育子（義昭・二女）田代
平原 裕一（善栄・長男）八束
森 幹雄（忠雄・長男）東町
小岩 咲織（高慶・長女）種川
菱田 弘美（清弘・長女）八束
佐々木美栄（靖美・二男）大和町
八重樫かおり（隆・二女）種川
川合 洋子（広・二女）開運町
藤本 工（精一・長男）中里
村上 英子（真之・長女）昭和町
村山かおり（新悦・二女）旭出町

▽いつまでもしあわせに

田中 秀雄＝小田島真子 神丘
岡 勉＝辻 正子 八束
向井 孝一＝山嶋 淑子 白石
笹森 秋信＝渡部 恵美 金華
大口 章＝鈴木 玲子 南栄町
早坂 一男＝大西美恵子 緑穂
末藤 光幸＝本島 都 神丘
岩沢 ＝＝国事ハツエ 末広町
徳谷 勝治＝荻野えい子 本町

◆おくやみもうしあげます

湯元勝次郎 八十二歳 神丘
塚本 タイ 七十二歳 幸町
佐々木ハツエ 七十七歳 福徳
船名 良吉 七十三歳 種川
細野 せつ 九十歳 種川

（十二月分）